

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公表番号】特表2008-504392(P2008-504392A)

【公表日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-006

【出願番号】特願2007-518058(P2007-518058)

【国際特許分類】

C 09 J 7/02 (2006.01)

B 32 B 27/00 (2006.01)

C 09 J 201/00 (2006.01)

【F I】

C 09 J 7/02 Z

B 32 B 27/00 M

B 32 B 27/00 104

C 09 J 201/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月7日(2008.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高分子材料、

難燃剤

およびカップリング剤を含むハロゲンフリー バッキングと、

前記バッキングの表面上に配置された接着剤層と、

を含むテープであって、

アンダーライターズ・ラボラトリーズUL510、第7版の第4節に準拠して試験した時に難燃性であるテープ。

【請求項2】

前記ハロゲンフリー バッキングが剥離剤を更に含む、請求項1に記載のテープ。

【請求項3】

前記高分子材料がエチレン-プロピレン-ジエンモノマーのターポリマーを含む、請求項1に記載のテープ。

【請求項4】

前記高分子材料がエチレン酢酸ビニルポリマーを含む、請求項1に記載のテープ。

【請求項5】

前記難燃剤が金属無機化合物を含む、請求項1に記載のテープ。

【請求項6】

前記金属無機化合物がアルミナ三水和物を含む、請求項5に記載のテープ。

【請求項7】

前記カップリング剤が非シランカップリング剤を含む、請求項1に記載のテープ。

【請求項8】

テープを製造する方法であって、

高分子材料、

難燃剤

およびカップリング剤を含むハロゲンフリー バッキングを形成する工程と、
前記バッキングの表面上に接着剤層を適用して、アンダーライターズ・ラボラトリーズ U
L 510、第7版の第4節に準拠して試験した時に難燃性であるテープを形成する工程と
、
を含む方法。